

# 連動タップ

## TAP-RE3 ¥9,800

本体のスイッチと連動して7台の周辺機器を一括オン/オフ。

### 特長

パソコンの周辺機器の電源をパソコンの電源スイッチに連動してまとめて切り入りできるので効率アップと消し忘れも防止できます。

- ※(接地型) ①(接地無し)の一般プラグが使用できます。
- プラグ抜け止めで不意のプラグ抜けが無く、コンピューターなどのデータをしっかりガードします。
- アース線が接続できるアース端子ネジ付き。  
外ケースは割れにくく、刃受け部は熱に強い二重構造のケース。  
壁、机などに仮固定できるフック付き。  
スチール机等に簡単に取り付けできるマグネット付き。

内蔵されたサージ吸収素子(バリスタ)が雷および開閉サージを吸収し、接続された機器を守ります。

### サージ吸収効果



(注)直撃雷を受けた場合は、機器を保護できないことがあります。

### 雷サージとは?

雷が落ちるとき、もしくは雷が落ちる条件にあるとき、高いところにある電線および通信線等に瞬間的な高電圧が発生する現象です。家電製品に進入する雷サージ電圧の大きさは、3,000~4,000Vが多く、7,000Vを超えることはほとんどありません。(7,000Vの電圧が発生する頻度は、100年に約1回程度)

### 仕様

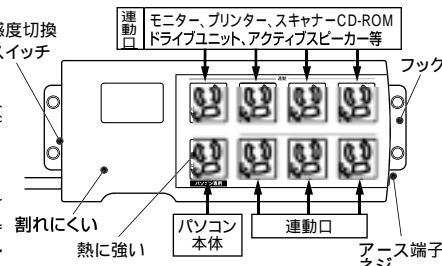
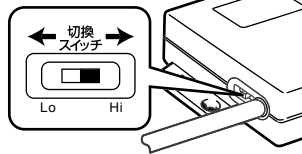
定格容量/15A・125V(1,500Wまで) 電源コード長/2m プラグ仕様/3P・8個口 マグネット付  
3P 2P変換アダプタ アースタミナル付 本体サイズ/W256×D100×H38mm  
動作電流感知切替スイッチ付き(Hi/Lo)(2ポジション)

### 使用方法

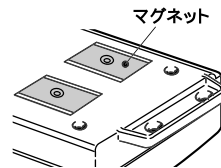
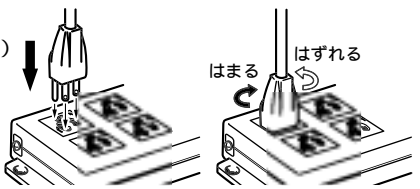
本機の電源プラグを1500W以上のコンセントに差し込みます。パソコン用に差込口にパソコンの電源プラグを差し込みます。連動口にプリンター等の周辺機器の電源プラグを差し込みます。周辺機器の電源を入れておきます。パソコンの電源を入れると周辺機器の電源が連動して入ります。オフ時も連動して切れます。非連動口はファックス等の独立型機器の電源として使用してください。

パソコンの電源をONにしても連動口が連動しない場合にはスイッチをLoへ切り換えてください。パソコンの電源がOFF状態で連動口が連動し続ける場合はスイッチをHiへ切り換えてください。

動作電流	
ポジションLo	ポジションHi
100mA以上でON 100mA未満でOFF	500mA以上でON 500mA未満でOFF



1. プラグを差し込みます。  
(そのままの状態でも使用できます。)
2. プラグを右に回すと抜け止めになり、簡単にはずれなくなります。
3. はずすときは、プラグを左に回してから引き抜いてください。



### 使用上のご注意

本機のパソコン口にパソコン以外の機器の電源プラグを差し込まないでください。連動口にはパソコン、ハードディスク等のデータ記録媒体を持つ機器を接続しないでください。連動口は、パソコン本体と同時に起動のために、SCSI機器を確認できない可能性があります。常時、電源が必要な機器は連動口につながらないでください。パソコン、連動口、非連動口合わせて1500W以下でご使用ください。(ただし、パソコン専用口は、1000W以下でご使用ください。) 本機を使用して、パソコン等のデータ内容が消失、変化した場合、当社は責任を負いません。本機はデスクトップパソコン用です。ノートパソコン等には使わないでください。マグネットを、フロッピーディスクや磁気カードなどに近づけないでください。記録内容が消失するおそれがあります。

### 安全上のご注意

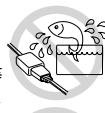
#### 警告 感電や火災の原因となります

合計1500W以下でご使用ください。

コードを束ねてのご使用はお避けください。伸ばしてお使いください。

水のかかる所では、使用しないでください。水、洗剤、殺虫剤等に浸った場合は新しいものと交換してください。

濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。

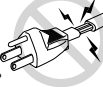
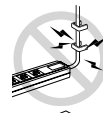


#### 注意 感電や火災の原因となります

コードを固定しない!  
はさまない!  
傷をつけない!  
引っ張らない!  
無理に曲げない!  
ねじらない!  
加工しない!  
加熱しない!  
重いものをのせない!

コードが傷ついたまま使用しないでください。

アースは必ず行なってください。



品番 — TAP-RE3  
品名 — 連動タップ  
価格 — ¥9,800  
MADE IN JAPAN

サンワサプライ株式会社  
www.sanwa.co.jp  
00/02/MTYY